

平出隆が熱く語る 伊良子清白

その漂泊と鳥羽

入場
無料

平成21年 3月 7日(土) 午後2時から

明治の傑作詩集といわれた『孔雀船』

の刊行前に、忽然と詩壇を去った詩人・伊良子清白。その孤高の天才詩人は各地を転々とした後、鳥羽に辿り着き、22年間鳥羽の小浜で町医者として過ごします。

今回、多気郡大台町から再び鳥羽市のマリンパーク内に旧家が移築されるにあたり、漂泊の詩人と呼ばれた伊良子清白の軌跡や家の移築について、清白研究の第1人者である平出隆氏に語っていただきます。

会場 烏羽商工会議所3階

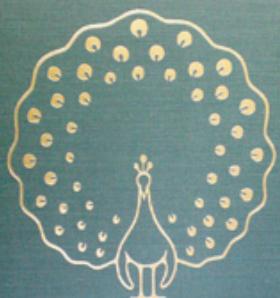
かもめホール（鳥羽市大明東町）

講師 平出 隆氏（多摩美術大学教授）

講師プロフィール 平出 隆（ひらいでたかし）

1950年、福岡県生まれ。一橋大学卒。詩人・作家・批評家。伊良子清白研究の第1人者であり、『伊良子清白』（芸術選奨文部科学大臣賞 自装で造本装幀コンクール経済産業大臣賞）など著作多数。『伊良子清白全集』編纂をふくむ清白関連全業績で藤村記念歴程賞を受賞。清白研究のみならず活躍は多岐にわたり、美術関連書のほか、装幀の仕事にも携わる。98年度ベルリン自由大学客員教授。

伊良子清白



伊良子清白旧宅

『孔雀船』



■主催 鳥羽ガイドボランティアの会

問い合わせ ☎0599-25-1268

■後援 鳥羽市教育委員会